



株式会社

**ドン・キホーテ**

Don Quijote Co.,Ltd.

ひと目でわかる

# 2008年6月期 中間決算

## 増収増益で中間期最高実績更新

に10月の長崎屋子会社化により、国内31都道府県220店舗の総合小売グループとなりました。

当中間期は、売上高1,855億円(前期比23%増)、経常利益100億円(同16%増)と、増収増益を継続しました。新規出店は16店舗と中間期過去最多、さら

### 売上高

**1,855**  
億円

過去最大規模の16店舗の新規出店、また長崎屋の連結子会社化(寄与は1ヵ月分)により、売上高は前中間期比23.3%増、中間期過去最高の1,855億円となり連続増収を達成しました。

### 営業利益

**94**  
億円

スケールメリットを活かした定番商品の改廃、直接輸入比率拡大などの粗利益率向上策が奏功し、利益体質へと改善が進みました。営業利益は前中間期比23.2%増の94億円となりました。

### 経常利益

**100**  
億円

経常利益は、負ののれんの貢献もあり、前中間期比16.3%増の100億円と、連続増益で大台を達成しました。

### 当期純利益

**67**  
億円

中間純利益は、前中間期比3.6%増の67億円となり、連続増益を達成、中間最高益も更新しました。

### 総資産

**2,796**  
億円

長崎屋の子会社化による商品、土地建物、敷金保証金等計519億円増加などにより、総資産は当中間期で697億円増加し、2,796億円となりました。

### 純資産

**895**  
億円

純資産は利益の蓄積などで当中間期で71億円増加し、895億円となりました。なお、自己資本比率は31.5%となっています。

### EPS

**93**  
円

中間純利益の増加により、1株当たり中間純利益(EPS)も2.6円増加、93円となりました。

### ROE

**8.1**  
%

自己資本当期純利益率(ROE)は、8.1%となりました。

### お買上客数

**5,464**  
万人

当中間期にドン・キホーテ店舗をご利用いただきましたお客さま数は、5,464万人(国内のみ、子会社運営店舗含まず)となりました。

### 店舗数

**224**  
店

当中間期は、ドン・キホーテで中間期最多となる16店を出店しました。また長崎屋55店舗の取得もあわせ、グループ全体の中間期末店舗数は国内で31都道府県220店舗、米国ハワイ州の4店舗を含めると224店舗となっています。

### 売場面積

**820,076**  
㎡

長崎屋55店舗の取得もあり、中間期末売場面積は186%増加の820,076㎡となりました。

### 在庫回転率(個別)

**2.2**  
回

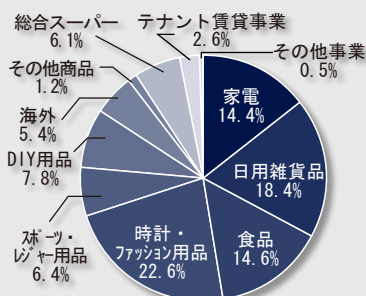
新規出店によって商品在庫高が増加しましたが、ドン・キホーテ既存店の商品在庫高を家電中心に抑制した結果、個別の在庫回転率は2.2回となりました。

### 商品点数

**27,420**  
万点

当社グループが、お客様の手許にお届けした商品点数は、27,420万点となりました。

#### 商品分類別売上高構成比



### 株主数

**5,732**  
名

株主数は前期末に比べて735名減少し、5,732人となりました。

#### 株主分類別持株数構成比

